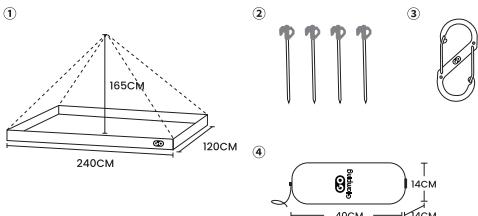


製品仕様



品名:山稜二又ティピー専用インナーテント

品番:T1-2112-BK 収納サイズ:(約)40×14×14cm

定員:1人用 組立サイズ:(約)240×120×165cm

総重量:(約)1.2kg

「製品素材」

インナーテント素材:B3メッシュ+フロア/オックスフォード210D

ベグ:亜鉛メッキスチール カラビナ:アルミニウム

「セット内容」

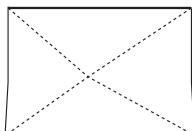
①インナーテント×1

③S字型カラビナ×1

②夜光ベグ×4

④キャリーバッグ×1

設営方法

STEP 01 インナーテントを広げる

(図1)

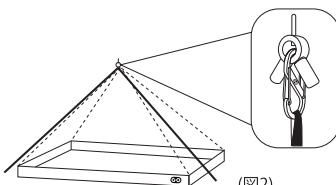
1、平坦で障害物のない場所にインナーテントを広げます。(図1)



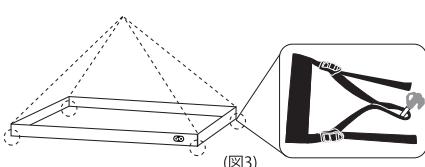
注意 注意:平らな場所を選んでください。傾斜があったり凹凸があると綺麗に張れません。シワが出る原因是、平らではない場所に張ったによるものです。

STEP 02 インナーテントを吊り下げる

2、S字型カラビナの一端をインナーテントの上部にある黒いループに通し、S字型カラビナのもう一端を二又ポールジョイント部の中央リング穴に留めます。(図2)



(図2)

STEP 03 インナーテントをベグダウンする

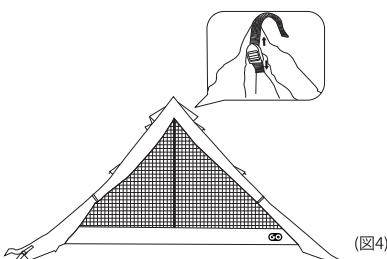
3、インナーテント底部の四隅にある黒いループにベグで固定します。バスタブ式インナーテントなので、四隅の調節バックルでインナーテントの弛みを調節できます。(図3)



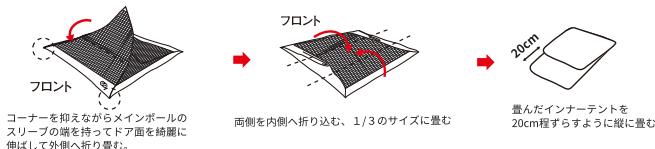
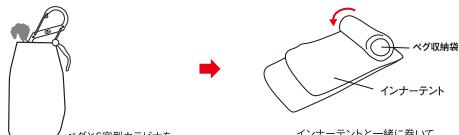
注意 四隅のループを強く引っ張らないようご注意ください。折れる恐れがあります。

STEP 04 インナーテントを立ち上げる

4、インナーテント上部の調節バックルで弛緩度を調整いたします。
インナーテントの設営完成です!(図4)



(図4)

STEP 01 インナーテントを畳む**STEP 02 全体を巻いて収納する**

インナーテントのポールをすべて外し、四隅を綺麗に広げ四角形になった状態で、左図のように重ねます。

ベグとS字型カラビナを専用収納袋に収納し、インナーテントと一緒に左図のように巻いて、キャリーバッグに収納して完了です。

使用上・保管上の注意事項

本書は製品を安全に使用するために禁止事項を記載しております。
使用前に必ずお読みください。また必ず製品と共に保管してください。

△ 警告

- ご使用になる前に、必ず本製品の劣化や表面にキズや亀裂がないか確認してください。異常のある場合は危険ですので、絶対に使用しないでください。
- ベンチレーターや出入り口が完全に閉まった状態で使用すると酸欠による事故の可能性があります、必ず定期的に換気をするか、ベンチレーターを開けた状態で使用してください。
- テント内で火気は絶対に使用しないでください。
- 台風、暴風雨の際は絶対に使用しないでください。
- ご使用中は天候の変化に注意し、突風や豪雨、雷などの悪天候が予測される場合は、使用を中止し速やかに撤収、安全な場所へ退避をしてください。
- 人の迷惑になる場所や、危険な場所で使用しないでください。幼児の手の届かない安全な場所に保管してください。

△ 注意

- 快適なキャンプのために、出発前に一度組み立てて、製品の破損や付属品の不足がないこと及び手順を予めに確認してから使用してください。
- 必ず周囲の安全を確認し広い場所で組み立てて使用してください。(特にお子様がいる場合は、フレームがぶつかったりしないよう充分にご注意ください。)
- 設営及び撤収の際は手袋を着用し、安全に作業をしてください。
- 取扱説明書に従いすべての張網を確実に固定した状態でご使用ください。
- テント内と外気の温度差、使用人数が多い場合は、結露が生じテント内に水滴が付く恐れがあります。
- 製品に使用している素材は使用頻度に関わらず、湿度、日光、温度などの環境要因により徐々劣化します。
- 山岳用、常設、日常使用的頻度の高い使用は避けしてください。
- 直射日光の常時当たる環境でご使用となる場合は、退色や生地の劣化が進み短期間で製品寿命となることがあります。
- 砂地や河原などで付属のベグで固定が不十分な場合は、別途設営場合に合わせた市販のベグをご用意ください。
- 天災等の不可抗力や、お客様による製品の改造、誤った使用方法、不当な修理、改造による事故や故障、破損等は保証しかねます。
- レンタル業、中古販売における他人への貸し出し・販売・譲渡によって発生した、損害・事故・各部品の損傷・劣化におきましては一切責任をおいかねますので預めご了承ください。

メンテナンス、保管上の注意

- テント全体に撥水加工が施していますので、必ず洗濯機で洗わないでください。一切洗浄剤も使用しないでください。
- 使用時は濡れタオルで汚れをよく落とし、乾燥させてから収納、保管してください。
- 濡れたままや汚れたままに収納保管すると、カビや臭いの発生、色移り可能性があります。
- 高温多湿の場所に保管すると生地の劣化を早めます。風通しの良い直射日光が当たらない場所に保管してください。

発売元：GO Glamping

お問い合わせメール: goglamping@hotmail.com